

一般財団法人 関東貸切バス適正化センター
平成29年度 第3回適正化事業諮問委員会 議事録

1 日 時

平成30年2月27日（火） 午後3時00分～午後4時30分

2 場 所

一般財団法人関東貸切バス適正化センター 内

3 議 題

第1号議案 平成30年度事業計画、収支予算及び資金計画について

第2号議案 平成30年度負担金の額及び徴収方法について

4 出席者 委員総数5名 出席委員4名

岩倉委員長、大島委員、小野委員、川中子委員

理事2名

鷹箸理事長、島田理事

事務局3名

小倉総務担当首席、大柴総務担当職員、大内指導員

5 会議の概要

(1) 定足数の確認及び議事録署名人の選出

岩倉議長が挨拶後に開会を宣し、本諮問委員会は、適正化事業諮問委員会規程第6条の定足数を満たしていることにより成立した旨を告げた。

議事録署名人として、議長及び大島委員を全員一致により選出。

(2) 議案の審議状況及び議決結果

(決議事項)

議長の求めに応じ、事務局から、平成30年2月16日付けで鷹箸理事長より提出のあった諮問書の内容（第1号議案）について説明。

第1号議案 平成30年度事業計画、収支予算及び資金計画について

議長の求めに応じ、事務局から、道路運送法第43条の14に規定する平成30年度事業計画書（案）、センターの巡回指導業務の一部を独立行政法人自動車

事故対策機構及び地方バス協会に委託する契約書（案）について、また、収支予算（案）及び資金計画（案）について、配布資料に基づき説明。

本議案に関する質疑応答は、以下のとおり。

（岩倉議長）マイナスの予算で良いのか。

（事務局）公益法人会計基準に収支相償の原則があり、公益目的事業に係る収入がその実施に要する適正な費用を超えてはならないとされている。

（大島委員）30年度の負担金収入額は今年度の余剰金を使い減額するとあるが、負担金の額は、今年度と同額程度と考えているのか。

（事務局）指導員の増員により同額は難しく増額となるが、今年度の余剰金を使用し負担金の増額幅を抑えている。

（鷹箸理事長）今後も指導員を増員する計画で毎年負担金の額が上がっていくので、効率的な運営を行い、余剰金があればなるべく使用し、負担金の増額幅を抑制することとしている。

（大島委員）バス協会に加入している事業者と同じ位の金額に上げてても良いと思う。

審議の結果、全員一致で承認。

第2号議案 平成30年度負担金の額及び徴収方法について

議長の求めに応じ、事務局から、道路運送法第43条の15第3項の規定に基づき、一般貸切旅客自動車運送事業者に対する平成30年度負担金の額及び徴収方法について、配布資料により説明。

本議案に関する質疑応答は、以下のとおり。

（小野委員）今後負担金の額が高くなり、全ての事業者がバス協会に加入した場合、適正化センターはどうなるのか。成り立たなくなるのではないのか。

（鷹箸理事長）バス協会に加入している事業者の巡回指導は、センターからバス協会に委託して実施しているが、将来的にはバランスを見ながら、委託をやめてセンターで実施することも考えられる。

（大島委員）現在はバス協会が巡回指導をセンターから受託して実施しているが、将来的に1年で全ての事業者を巡回することになると現状の体制では難しく、センターが実施することになると思う。個人的には会費も上がりセンターに負担金を納めるかたちになると思う。

（島田理事）バス協会も今後1年ですべての事業者を巡回指導する指導体

制を整えたりする場合は、現状の会費では賄えないので、センターと同じようにその費用を徴収することになる。将来的には変わっていくことを理解していただきたい。

審議の結果、全員一致で承認。

議長から、第1号議案、第2号議案に係る答申書（案）の内容について説明。
答申書（案）のとおり理事長あて答申することを決定した。

（報告事項）

① 「寄附金取扱規程」の制定について

議長の求めに応じ、事務局から配布資料に基づき寄附金取扱規程の制定について報告を行った。

② 「負担金に関する事務取扱要領」の制定について

事務局から配布資料に基づき負担金に関する事務取扱要領の制定について報告を行った。

③ 「一般財団法人関東貸切バス適正化センター定款」の一部変更について

事務局から配布資料に基づき公益財団法人に移行した場合の定款の一部変更について報告を行った。

④ 公益財団法人に移行した場合の名称変更に伴う諸規程の一部変更について

事務局から配布資料に基づき名称変更に伴う諸規程の一部変更について報告を行った。

⑤ 「苦情処理取扱細則」及び「苦情事案処理フロー」について

事務局から配布資料に基づき「苦情処理取扱細則」及び「苦情事案処理フロー」について報告を行った。

⑥ 巡回指導の状況について

事務局から配布資料に基づき巡回指導結果の状況について報告を行った。

⑦ 負担金の納付状況について

事務局から配布資料に基づき平成29年度負担金の納付状況について報告を行った。

以上をもって、議案の審議等を終了し、諮問委員会を閉会。

以上、この議事録が正確であることを証するため、議長及び議事録署名人は記名押印する。

平成30年 2月27日

議事録署名人 議 長 岩 倉 成 志

議事録署名人 大 島 栄 植